会員自己紹介　No. 1 「会長」

会長　　東　岳也

改めましてみなさんこんにちは、2014-2015 年度会長を務めます東岳也（ひがしたけや）と申します。職業分類は地方自治であります。

1970 年生まれ愛知県一宮市出身、地元の高校を出たあと朝日大学経営学部経営学科卒業後、母親の在所であったの阿久根市へ平成5年に来まして、阿久根市　役所へ入庁、教育委員会学校教育課 5 年、税務課課税係 1.5 年、健康増進課介護保険係 5.5 年、水産商工観光課商工観光係 1 年、北薩広域行政事務組合総務　課介護認定審査係 6 年、健康増進課介護保険係 2 年を経て本年4月から阿久根市議会事務局議事係長として勤務しております。
約 20 年間の勤務の中で介護分野が長く、途中介護支援専門員（ケアマネージャー）や、認知症キャラバンメイトの資格を有しております。

当市はみなさんご存じのとおり、数年前の混乱の次期がありましたが、わたくしはちょうどその間他自治体へ派遣職員として出ておりましたので直接経験をしたわけではありませんが、少しずつではありますが落ち着きを取戻しつつあるようであります。
今年の 4 月からは議会事務局議事係長として、当市では年4回以下の定例会及び必要時に開催される臨時会が開催されますが、その議事運営をさせていただいております。
他には、阿久根市では 16 名の議員の皆様が選出されておりますが、縷々あります所管業務を全員ですべて論議することは困難でありますので、総務文教委員会　と産業厚生委員会が設置されそれぞれ8名ずつ選出され手分けしてそれぞれの所管に対する審査及び調査を行っており、またそれ以外に特別な問題として挙げら　れる事柄を専門に扱っている特別委員会（広報特別委員会など）について担当させていただいております。

公務員という職業でありますが、当然市民の皆様に公平・公正であるべきものであります。
しかし、複数の人がいる中で一つのことを決めるにはしばしば両端な意見が出て参ります。それが、計算式があって、答えが決まっている問題であれば正解は一　つでありますが、市政の中ではなかなか答えが一つでない問題も多々あります。そうした場合、その方の意見と違う決定をされることもどうしても出てきます　が、私たち公務員が一つ一つ市民の方に丁寧に説明をし、受け入れてもらうのが一番重要な公務員の務めであると思っております。

今後、機会がある時にでも皆様に色々な公務員として得た知識の中でお話しする機会が得られればと思います。

私生活では、スポーツでは高校の部活ではじめた弓道は参段、市役所に入ってから始めた泳げない子の水泳教室の指導を長いことしており、現在も 7 月 21 日には阿久根大島からの遠泳に向けて子供たちと海で毎日練習をしているところです。
また、24 歳の時に先輩から紹介を受け入会させていただいたロータリーの青少年奉仕活動のひとつであるローターアクトクラブでは年次大会副実行委員長、地 区幹事、クラブ会長を経て 1998-1999 年度地区代表を務めさせていただき、そこで多くのロータリアンの方に様々なことを学ばせていただき今日の私が あると思っております。

家族は現在、妻の仕事の関係で、妻と小学5年の次女は上甑島に、長女は高校入学のため今年から鹿児島市内で祖父母のところへお世話になっており、阿久根の 家には母親と2人で生活しております。もう、長いもので子供たちとは 10 年一緒に生活をしていない生活が続いております。

今回、E-クラブのお話をいただいてから今の私生活の忙しさの中で勤まるのであろうかと常に不安であり、それは今も拭い去ることはできておりません。
そこは、今回集まった 25 名の創立会員の皆様にご協力いただきながら、微力ではありませうが精いっぱい一年間、会長として職務を務めていきたいと思いますので皆様のご協力をお願いします。